

## 令和4年度 事業報告

食品表示に関し、食品添加物に関する表示の規制強化の動きなど国民の関心がますます高まっているなかで、健康志向に支えられ市場を確立している発酵乳・乳酸菌飲料の表示は、今後も適正化が求められている。

これらの状況の下、本協議会は、①発酵乳・乳酸菌飲料の表示に関する公正競争規約の解説 ②新しい公正競争規約の普及・定着 ③市販の発酵乳・乳酸菌飲料の表示の適正化を重点課題として以下の事業に取り組んだ。

### 1. 公正競争規約の解説

- (1) 令和3年6月改正の公正競争規約及び令和4年4月適用の加工食品の原料原産地表示、食品添加物の新たな表示制度に対応した解説冊子「発酵乳・乳酸菌飲料の表示」改訂版を制作し発行した。
- (2) 「表示Q&A集」の改訂作業を進めた。

### 2. 公正競争規約の普及・定着

- (1) 食品表示セミナー  
新たに適用される食品表示基準への理解を深め、表示の適正化を図ることを目的とした行政セミナーを令和4年8月4日に開催した。
  - ア. 開催方法 Zoomを使用したウェブセミナー
  - イ. 参加者数 210名（非会員15名含む）
  - ウ. 演題・講師
    - ①「食品添加物の不使用表示に関するガイドラインについて」  
消費者庁 食品表示企画課 平木 孝佳 食品衛生係長
    - ②「最近の食品表示制度をめぐる情勢について」  
消費者庁 表示対策課 ヘルスケア表示指導室 田中 誠 室長

## (2) 表示勉強会

会員の表示実務担当者を対象とし、公正競争規約及び関連法の理解の向上を図ることを目的とした「表示勉強会」を開催した。

### ア. プログラム

講義①「乳酸菌・乳酸菌飲料の表示の現状」

②「トピック事項の紹介」

演習 市販品の表示検査

### イ. 日時・場所

令和4年11月25日 マリオス（盛岡）

令和4年12月2日 ホテルグランドヒル市ヶ谷（東京）

令和4年12月9日 ホテルメルパルク大阪（大阪）

令和4年12月16日 ホテルメルパルク熊本（熊本）

ウ. 参加者数 盛岡会場4名、東京会場35名、大阪会場18名、  
熊本会場9名 計66名

## 3. 表示の適正化

市販されている発酵乳・乳酸菌飲料の表示の適正化を図ることを目的とした「試買検査会」を令和4年10月25日、ホテルグランドヒル市ヶ谷にて開催した。

なお、検査員として、大妻女子大学の学生10名が参加した。

### (1) 検査サンプル

全国の店舗から購入した市販品245品を収集。このうち既に検査済みの商品及び適正表示商品の一部を除いた発酵乳61品、乳酸菌飲料15品、計76品を検査サンプルとした。

### (2) 検査・調査の結果（別添資料参照）

#### ア. 規約への適合検査

規約に定める表示事項23項目について検査した結果、21品（20社）において不適合表示が報告された。

（以下に報告された不適合表示の一部を挙げる）

- ・商品名の表示と同一視野に「種類別」の表示がないもの
- ・「ホエーにビタミンやカルシウムを含む」旨の栄養強調表示があるにもかかわらず、栄養成分表示にその含有量がないもの
- ・生乳使用を強調しているのに生乳の使用割合の表示がないもの
- ・「新鮮」「純」「搾りたて」などの禁止語句を使用したもの

#### イ. その他検査員による指摘事項

##### ○好感が持てる表示

- ・色使いを抑え、白地に黒字で書かれたものは、判別しやすく読みやすい
- ・必要な表示を一つの面に集めて表示したものは、読みやすい

##### ○不親切な表示

- ・個食タイプの商品の栄養成分表示を1個当たりではなく、100g(ml)としているのは分かりづらい
- ・背景色と文字の色の対比がよくないと、文字が読みづらい

#### (3) 規約不適合表示商品への対応

不適合表示が報告された商品の製造者に対して、電話で内容を伝え、また、文書にて改善を勧めた。

#### 4. 相談・指導事業

日常的に寄せられる、会員、非会員、その他の食品関係事業者、マスコミ、行政等からの問い合わせに回答した。

問い合わせ件数は、168件（昨年度対比71%）であった。

#### 5. 消費者庁・食品表示関係団体との連携

##### (1) 消費者庁との連携

ア. 行政情報の収集、会員への迅速な提供に努めた。

イ. 消費者庁表示対策課長の年頭所感を「乳酸菌ニュース」新年号に、食品表示企画課課長補佐による解説文「食品添加物の不使用表示に関するガイドラインについて」を「乳酸菌ニュース」秋季号に掲載した。

##### (2) 食品表示関係団体との連携

(一社)全国公正取引協議会連合会が主催する行政説明会、意見交換会等に参加し、情報収集を行った。

## 6. 新会員の勧誘

非会員に対して、当協議会が主催する食品表示セミナーの参加を呼び掛けるとともに表示に関する相談等の機会をとらえて当協議会への加入を勧めた。

なお、令和4年度においては、木村ミルクプラント(株)、西武酪農乳業(株)が入会し、やまぐち県酪乳業(株)が退会した。これにより、令和4年度末現在の会員数は、65社となった。

以 上

## 「試買検査会」結果報告

### 1. 検査項目

- |          |   |
|----------|---|
| ①必要な表示事項 | 種類別、無脂乳固形分等、原材料名、添加物、原料原産地名、内容量、賞味期限、保存方法、製造者（販売者）の名称・所在地、栄養成分表示、表示順序 |
| ②特定事項の表示 | 無果汁、原産国、特定名称、菌数、生乳使用  |
| ③その他の表示  | 栄養成分の強調表示、発酵温度、特色のある原材料、アレルギー、容器包装識別表示                                |
| ④不当表示    | 優良誤認、有利誤認   |

### 2. 検査サンプル

全国の店舗から購入した市販品245品を収集。このうち既に検査済みの商品及び適正表示商品の一部を除いた発酵乳61品、乳酸菌飲料15品、計76品を検査サンプルとした。

### 3. 検査結果

検査サンプル76品中、21品（20社）に、以下の改善が求められる表示があった。

#### ① 一括表示

- ・商品名の表示と同一視野に「種類別」の表示がないもの
- ・義務表示事項の表示順序が正しくないもの
- ・無脂乳固形分、乳脂肪分の重量パーセントの後に「以上」の文字を付して表示しているもの
- ・原材料名に「乳製品」と「脱脂粉乳」を併記しているもの
- ・原材料名の表示では生乳なのに、商品の説明文では牛乳でつくったと表示しているもの
- ・パック商品の内容量表示において、総量表示をしていないもの
- ・期限表示の表示場所を正しく表示していないもの、また表示場所において項目名である「賞味期限」を表示していないもの

#### ② 栄養成分表示（強調表示含む）

- ・「ホエイにビタミンやカルシウムを含む」旨の栄養強調表示があるにもかかわらず、栄養成分表示にその含有量の表示がないもの
- ・「オリゴ糖入り」の表示があるのに、オリゴ糖の含有量を表示していないもの
- ・一括表示の乳脂肪分より栄養成分表示の脂質の値が低く、整合性がないもの

### ③ 特定事項の表示、不当表示

- ・生乳使用を強調しているのに生乳の使用割合の表示がないもの
- ・生乳以外の原材料を使用しているのに、「生乳 100%」と表示しているもの
- ・「新鮮」「純」「搾りたて」などの禁止語句を使用したもの
- ・プラスチック容器包装リサイクルマークに該当しない部位（ストロー、アルミふた）を表示したもの

などが認められた。

## 4. 検査員からの指摘

### ① 見にくい表示として

- ・小型容器の特保や機能性表示食品では、文字が小さく、文字数も多いので読みづらい
- ・個食タイプの商品の栄養成分表示は、食品単位を1個当たりではなく、100g(ml)としているのは分かりづらい
- ・背景色によって文字が読みづらくなっているものがある
- ・使用していない原材料をイメージさせるデザインは好ましくない

### ② 好ましい表示として

- ・箇条書きや簡潔な文書で説明があるものは、商品の特徴がよく理解できる
- ・色使いを抑え、白地に黒文字で書かれたものは、判別しやすく読みやすい
- ・必要な表示を一つの面に集めて表示するとあちこち見なくて読みやすい
- ・低脂肪の理由や生乳使用割合などを分かりやすく説明しているものは好感がもてる

### ③ その他

- ・アレルギー表示は、原材料ごとの個別表示でもよいが、原材料名欄の最後に一括して表示している方が分かりやすい

## 5. 食品添加物の不使用表示

今回、「食品添加物の不使用表示ガイドライン」を参考にした検査も行った。検査サンプルの中にはガイドライン類型7の安定剤・香料の不使用とおいしさを関連づけたもの、類型8の食品添加物の使用が予期されていない食品への不使用表示（発酵乳・乳酸菌飲料では保存料）をしたもの、類型10の過度に強調された不使用表示に該当するものがあった。

以 上